

自然エネルギー信州ネット

平成 27 年度第 3 回運営会議 次 第

日時：平成 28 年（2016 年）1 月 24 日（日）

13：00～14：30

場所：松本市市民活動サポートセンター

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 会議事項

（1）議題、資料確認

（2）議題

1）自然エネルギー信州ネットの新たな運営の方向性について：報告と提案（資料 1）

2）専門部会の今後のあり方について

①各専門部会長より今後の活動計画（資料 2-1）

②プロジェクト提案について（資料 2-2）

3）各地域協議会との連携について

～地域協議会代表者からの意見、提案

4）会員動向（資料 3）

5）連絡事項

・SUWACO Labo 事業成果発表会（2016/2/11）

・飯田自然エネルギー大学キックオフイベント（2016/2/14）

4. 閉会

自然エネルギー信州ネットの新たな運営の方向性について：報告と提案

2016.1.24 信州ネット運営会議

10月18日の臨時総会以降、理事と事務局とでメールベースでの検討を日常的に進めるとともに、理事ミーティングを3回（11/3、11/17、12/19）、県環境エネルギー課も加わった連携会議を1回（12/16）開催し、信州ネットの新たな運営の方向性についての協議を進めてきた。

信州ネットの運営と活動の方向性、体制について （2015.10.18 臨時総会における確認内容）

- 1）理事は信州ネットの運営について次の役割を担う。
 - ・ 信州ネットの日常的な活動状況の確認
 - ・ 信州ネットの活動方針の検討と調整、中長期の活動方針検討
 - ・ 運営会議の開催と事務局の運営
- 2）理事と事務局、長野県は定期的な連絡会や日常的な情報共有や意見交換を進め、理事が中心となり課題解決を行い、信州ネットを円滑に運営する。
- 3）担当理事制度の導入は新理事の検討課題とする。導入の有無にかかわらず、理事は事務局と協力し責任を持って信州ネットを運営する。
- 4）信州ネットの体制は新理事決定後に、パワーアップミーティング実行委員会提案を尊重した体制とするよう新理事が体制案を作り順次実行する。新体制は以下の方向性のもとに検討する。
 - ・ 専門部会の再編もしくはプロジェクトチーム制の導入を進める。新体制における活動チーム設立にあたっては、達成目標や活動期間などを明確にするとともに、チームの立ち上げと終了についてのルールを設ける。
 - ・ 2回のパワーアップミーティングを経て抽出された新事業案や活動リーダー候補へのフォローを行い、信州ネットへの参加と信州ネットでの活動を働きかける。
 - ・ 新体制検討の進捗状況は信州ネットの月刊メールニュースで会員に報告し、状況を共有する。
 - ・ 規約は次年度通常総会までは変更せず、現規約の解釈で対応可能な範囲で対応を進める。
 - ・ 信州ネットの活動推進にあたって規約変更が必要な事項が生じた場合は、変更のための準備を行い、運営会議での審議・手順を経た上で次年度通常総会に諮る。

◎理事ミーティングからの報告と提案

1. 理事の役割

- 1) 当面、担当理事制度は導入せず、全員で情報共有するとともに、対応が必要な案件については案件毎に担当や対処方針を決める（実施中）。
- 2) 具体的には、理事と事務局とで定期的なミーティング開催および日常的なメールベース（役員と事務局をメンバーとするメーリングリスト）での情報共有・検討を行う（実施中）。

2. 県との連携

- 1) 長野県環境エネルギー課と理事・事務局との定期的な連絡会を開催する（実施中）。
- 2) 環境エネルギー課も上記の ML に加わる（実施済）。

3. 体制

- 1) 2016 年度以降も活動予定がある専門部会には、2016 年度活動計画を策定（依頼済）。
※なお、マネジメント部会とファイナンス部会は、部会長より、当面の役割を終えたため、解消したいとの申し出があった。
- 2) プロジェクト提案を募集し、1/24 のパワーアップミーティング 3 で提案してもらう（依頼済）。
- 3) 体制の形式にはこだわらず、事業を中心に事業の目的と到達点を明確にしたうえで、2016 年度実施事業提案をまとめ、3 月の運営会議で決定する。（日程未定）
- 4) 活動計画のある専門部会は活動を継続し、パワーアップミーティング 3 の結果をふまえて信州ネットとしてのプロジェクトチームを立ち上げる。
理事は専門部会、プロジェクトチームの進捗を把握し、適切に支援する。

4. 地域協議会

- 1) 地域協議会毎に担当理事窓口を決め、各地域協議会の活動状況を把握する（実施中）。

〈地域協議会と窓口の一覧〉

●ネットワーク型

長野北信地域協議会（茅野） 大北地域（田村※） 上小ネット（合原） 東御地域協議会（合原）
エネットまつもと（平島） 佐久地域協議会（合原） ネット SUWA（平島） 上伊那普及協議会（茅野）
木曽地域協議会（田村） 木祖村協議会（田村） 南信州普及協議会（茅野）

●特定事業型

木島平村小水力発電協議会（茅野） 長野市自然エネルギー普及協議会（宮入） iitoki トランジション長野地域協議会（パートナーズ） 太陽エネルギー推進協議会（茅野） ゆ〜ぶる木崎湖エコアップ協議会（確認中） 自然エネルギー市民参加モデル研究協議会（合原） 自然エネルギー茅野地域協議会（茅野） 富士見自然エネルギー推進協議会（確認中）

- 2) 地域協議会毎に担当者を決め、信州ネット HP を使ったの情報発信・交換を促進する（依頼済）。

5. 法人化

- 1) 信州ネットの法人化については、信州パートナーズのあり方とともに検討し決める（検討中）。
- 2) 法人化の形態として4つのパターンが候補にあがった。

6. 信州パートナーズ

- 1) 平成27年12月16日に臨時総会を開催、新体制となった。
【人事の経緯】 平成26年12月 設立時代代表理事1名、理事2名辞任
平成27年1月1日 小田切が代表理事として就任（暫定体制）
平成27年11月19日 沖野外輝夫 任期満了のため監事退任
平成27年12月16日 合原亮一、茅野恒秀 新理事として就任
宮入賢一郎 新監事として就任
- 2) 長野市鬼無里での太陽光発電事業、温浴施設等への小型薪ボイラー展開事業、自然エネルギー信州ネット事務局受託を行っている。
今後の事業展開ならびに組織運営に関しては、母体である自然エネルギー信州ネットのビジョン・ミッションを踏まえ、本来あるべきであった一体的な協力関係となるよう、その位置づけも含め再検討する。

7. 今後の進め方

- 1) 2016年3月に2015年度第4回運営会議を開催し、2016年度の信州ネット活動方針や活動体制を決める。総会において決議が必要な案件は、2016年度の定時総会にて決める。

〈信州ネットの法人化と信州パートナーズの今後の運営に関する体制案（検討中）〉

パターン1 信州パートナーズの社名変更、信州ネットと合体 信州パートナーズの第3期（H28年8月末）決算後 「（一社）自然エネルギー信州パートナーズ」の社名を「（一社）自然エネルギー信州ネット」に登記変更し一体運営とする。
パターン2 信州パートナーズ解散、信州ネットに吸収 「自然エネルギー信州ネット」は新たに法人格を取得する。（一社またはNPO） 「（一社）自然エネルギー信州パートナーズ」は第3期（H28年8月末）決算後に解散し、継続案件は信州ネットの収益事業部門で管理する。
パターン3 信州ネットが新たに法人格を取得する 「（一社）自然エネルギー信州パートナーズ」は現状のまま 「自然エネルギー信州ネット」は新たに法人格を取得する（一社またはNPO）。
パターン4 現状維持 「（一社）自然エネルギー信州パートナーズ」及び 「自然エネルギー信州ネット」は現状のまま。

資料 2-1

自然エネルギー信州ネット専門部会

今後のあり方について（2016.1.24 運営会議）

部会名	政策調査部会
部会長名	平島 安人
2016 年度活動計画	◎自然エネルギー普及への阻害要因調査 前回は法律や条例・基準などに着目したが、今回はもっと幅広い着眼点から阻害要因を拾い上げること考えたい 3～4 月 調査文案検討 5 月 調査 6 月 調査結果集計 7～8 月 調査結果の分析、結果の発表 9 月 調査結果の活用方法検討 ◎県との政策協議 ・ 長野県の環境エネルギー戦略遂行に、信州ネットが果たす役割について県と協議する（県施策の中での信州ネットの位置づけを明確にしたい） ・ 協議にあたっては、理事・事務局と県との連絡会議の場を活用したい
どのような支援があれば活発に活動できるか？	

部会名	太陽光部会
部会長名	西原 秀次
2016 年度活動計画	年に 4 回程度の情報交換会を実施。 内容については検討中。
どのような支援があれば活発に活動できるか？	

部会名	グリーン熱部会
部会長名	中村嘉寿良
2016 年度活動計画	視察、勉強会、事業支援など、部会として取組みたいことをご記入ください。 ・36 名の部会員がおりますので、部会員が部会に対して何を求めているかアンケートをとりたいと思います。例えば視察なのか、勉強会なのか、事業支援なのか。熱エネルギーなので事業支援は少ないかと思われそうですが。現状を鑑みると今後も啓蒙活動等が中心となってしまう可能性があります。しかし、例えば視察といっても視察先に限りがありますし、既に他の団体で実施されているケースもあります。 よって、アンケートの実施し、結果を分析してテーマを絞りたいと思います。その絞った案件を 28 年度の活動に繋げていければと思います。部会員の思いを最優先する形式にします。これがプロジェクトに繋がる可能性もあります。 ・経済産業省より、ZEH ロードマップ検討委員会において以下の文言が記載されています。「年間での一次エネルギー消費量が正味（ネット）でゼロまたは概ねゼロとなる ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）に注目が集まっている。さらに、「エネルギー基本計画」（2014 年 4 月閣議決定）において、「住宅については、2020 年までに標準的な新築住宅で、2030 年までに新築住宅の平均で ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の実現を目指す」とする政策目標が設定されている。」 これを達成するには太陽熱、地中熱などの自然エネルギーを活用することが不可欠になります。また、長野県地球温暖化対策条例も改定されており、より一層の知識習得が必要になります。そこで、上記関連の勉強会を開催したいと考えています。
どのような支援があれば活発に活動できるか？	・熱エネルギーは多種にわたるので、企業・団体・行政全てとの連携が必要となります。ただし、28 年度のテーマによって異なってくるので、テーマを絞ったところで必要であれば選定したいと思います。 ・ZEH や県条例については、関連団体及び県に相談していきたいと思います。

部会名	小水力部会
部会長名	丸山 幹夫
2016 年度活動計画	年度内(3 月中)アンケート、視察・勉強会・支援事業(主に相談ごと)の希望を聞く。 プロジェクトについては、仁科さんからの提案について詳しく話を聞いて新年度にどう結びつけるか検討する。 プロジェクトチーム小水力の活用についても、同上。
どのような支援があれば活発に活動できるか？	小水力部会の企画・広報などに協力できる人 また、専門知識のある人で相談に対応できる人の募集(ボランティア)

部会名	バイオマス部会
部会長名	田中 守
2016 年度活動計画	1. 信州の木のマキ・ペレットの完全自然循環を 現在、ペレット等の木質バイオマス燃料の焼却灰が産業廃棄物として処理するよう、長野県より指導されており、木質バイオマス利用のネックになっている。新潟県では草木灰として販売も許可されている。 2. マキランドの設置 マキ作りの場所・機材を提供して、県産材の利用をはかる。 3. 木育の活動 木を育て、木で遊び、木で作り、子供たちに木に親しんでもらう。 4. 長野県林務部との共同事業 ストーブ展等 5. マキボイラー・ペレットボイラーの普及調査
どのような支援があれば活発に活動できるか？	・活動内容の広報 ・情報の提供

※マネジメント部会、ファイナンス部会は解消する。

パワーアップミーティングPhase3 プロジェクト提案一覧

No.	プロジェクト名	リーダー	所属	活動地域	会員区分	信州ネット 担当者
1	「衣・食・住」オーガニックライフスタイルの村づくりプロジェクト	渡邊智恵子	株式会社アバンティ 代表取締役	長野県小諸市	正・NPO	小田切
2	鬼無里の「あるをつくす」プロジェクト	吉田 廣子	NPO法人まめってえ鬼無里	鬼無里地区全体	正・NPO	小田切
3	身近な流水に置くだけで発電する従来からある円形水車を使わない小水力発電装置	仁科睦弘	株式会社仁科工業 非常勤取締役	北安曇地方	正・個人	宮入
4	(仮)あなん町民省電力会社PJ	平沢 文彦	冷えとり笑会	下伊那郡阿南町	準会員	平島
5	信州ネット盛り上げ隊(広報・交流促進プロジェクト)	田村 恵子(仮)	自然エネルギー信州ネット	全県(全国)	正・個人	田村
6	『信州自然エネルギー白書』について(案)	茅野恒秀	自然エネルギー信州ネット	全県	正・個人	茅野
7	小水力を活用した事業展開(仮称)	前田 仁 新井 東珠 中村 直人	さとやまエネルギー株式会社 小谷生活エネルギー研究所 他	松本市 小谷村 大町市	正・個人他	浦崎

会員区分	H26 年 3 月末 現在	H27 年 3 月末 現在	H27 年 12 月末 現在	増・減	
正会員（企業・営利団体）	49	52	45	増 0、減 7	退会 4
正会員（N P O、市民団体）	29	30	22	増 0、減 8	退会 3、情報へ移行
正会員（個人）	48	47	45	増 0、減 2	退会 1、情報へ移行
準会員	44	38	26	増 0、減 12	退会 4、情報へ移行
情報会員	158	163	186	増 23、減 0	新規 1、
行政会員	2	21	29	増 8、減 0	
賛助会員	0	0	0	増 0、減 0	
合計	330	351	353	増 2、減 0	

○参加行政会員（平成 27 年 12 月末現在）

佐久穂町、軽井沢町、上田市、長和町、諏訪市、茅野市、下諏訪町、
伊那市、駒ヶ根市、飯田市、松川町、高森町、阿智村、根羽村、泰阜村、
南木曽町、木曽町、木祖村、松本市、安曇野市、大町市、
長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町、中野市、野沢温泉村、長野県